

B 2 2 初 級 (PC 実習あり)	<h1>化学特許調査の基礎</h1> <p>特許公報の記載事項を把握した技術用語・特許分類の見つけ方 テーマに即した適切な検索式の作成方法</p>
講 師	平野 邦男 (元 出光興産(株) 知的財産部)
日程・場所	東京会場
	6月24日(木) 日程変更 12月21日(火)
時 間	1日間 (10:00~16:00) // 昼休憩 11:45~12:45
アクセス	https://www.jpds.co.jp/company/access.html
定 員	24名 (先着順申し込み)
受講料	20,000円 (税込 22,000円)
対 象	化学系分野の特許調査担当の初級者以上
内 容	
<p>化学分野における特許調査は、開発原材料からその原材料を利用した製品加工技術、電子部品等の用途に至るまで幅広くなっております。そのため、闇雲な特許調査のアプローチでは適切な調査結果を得ることがなかなかできません。</p> <p>本セミナーは化学分野の特許情報検索を知り尽くしたベテラン講師が、研究者等からの特許調査依頼に対して調査担当者が一人で適切な検索ができるようになるプロセスとそのノウハウをお伝えします。開発部門や知財部門調査担当者のスキルアップ講座としてご参加下さい。</p>	
プログラム	
<p>1. 検索の基本</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1 特許公報の特徴 ・ 適切な検索 <ul style="list-style-type: none"> ➢ キーワードと特許分類 (F I、F ターム) ➢ テーマ検索 <ul style="list-style-type: none"> ◇ 絹繊維含有タオル <p>2. 検索実習～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 水酸化アルミニウムを含有した無煙または煙の少ない仏具用線香 ・ プロピレンまたはアクロレインの酸化によるアクリル酸の製法 ～アクリル酸に関する製法、反応、触媒からの検討～ 	

【申込み】

当社ホームページよりお申し込みください。 URL: <https://www.jpds.co.jp/seminar/application.html>

【備考】

- ・ 商用の特許情報データベース「J P-N E T」による検索実習を予定しております。(P Cは当社にてご用意いたします。)
- ・ セミナーで使用したデータは参加者の方へ配布いたします。当日、USB メモリをご持参いただければ、演習結果等をお持ち帰り頂けます。(事務局より事後の配布は致しませんのでご了承ください。)
- ・ セミナーご参加の方で事前にご質問や特に説明をお聞きになりたい内容がございましたらお申出下さい。セミナー当日に可能な限りお答えさせていただきます。

【日本弁理士会継続研修について】

本研修は、日本弁理士会の継続研修としての認定を申請中です。本研修を受講し、所定の申請をすると、外部機関研修として単位が認められる場合があります。